

最近、ある雑誌社から独身女性の部屋の撮影をたのまれ、友人のつてをたよりに、数人の女性の部屋を下見に行った。

雑誌社の希望としては、何か新しさを感じさせる部屋で、読者が写真を見て「すてき」と思えるものことだった。

私の訪問した独身女性は、二十一歳から三十五歳で、豪華なマンションから、トイレも共同のアパートまでと、部屋の様子にも、かなりの差が見られた。紹介者が「すてきだ」と思える部屋であるから、それぞれ住む人の個性や生活への姿勢がよく現われたものばかりだった。

しかし、実際、雑誌の撮影を行なったのは、わずかに二軒で、他の四軒の部屋は雑誌には、のらないこととなった。その理由は「きれいな部屋ではあるが、何ら新しさがない」ためだ。雑誌の求める新しさとは、家具のほとんどない、広々とした空間のあること。それが、今、求められる新しさだから。ところが、独身女性の多くは、狭い賃貸に住み、内装を

えることもままならない。だから自分の好みと部屋の状態の間で、かなりの妥協をしいられる。それが、新しさを感じさせない部屋作りの原因のひとつである。

しかし、より大きな原因は、独身女性を持つ結婚志向にあることがわかった。

つまり、「いつかは、結婚し、新しい住まいを築く」のだから、その時、すべてを自分の好みにすればいい。今は、学生時代から使っているもので、がまんしよう」となるわけだ。独身女性の住まい観は、今の住まいを、仮のものと考え、本当の住まいは、結婚をした時、はじめて築かれるのだ。

独身女性の多くは、すてきな住まいの写真を見ると、「いつか結婚したら、こんなのがいいなあ」と思うのだ。そして、自分ひとりのために何かしようという人が、少ないのが、現状のようだ。

(普)

幼児の教育 第八十五巻 第九号

九月号

©

定価 四〇〇円

昭和六十一年八月二十五日 印刷

昭和六十一年九月 一日 発行

東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 本 田 和 子
発行人

東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都港区三田五ノ一二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一九一六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所
所フレーベル館にお願いいたします